

次期 北海道ヒグマ管理計画の策定について

○ 北海道ヒグマ保護管理計画の概要

- ・ H13年2月に「渡島半島地域ヒグマ保護管理計画」（第1期 H13～H21、第2期 H22～H28）
- ・ H26年3月に「北海道ヒグマ保護管理計画」を策定（H26～H28）

《計画の目的》

- ①人身被害の防止 ②人里への出没の抑制 ③農業被害の軽減 ④ヒグマ地域個体群の存続

《計画の目標》

- ・ 人身被害発生を可能な限り抑制
- ・ 人里出没及び農業被害を現状より減少
- ・ 絶滅危惧水準以下にしない（LP以外）、現状より顕著に減らさない（LP）

《目標達成のための方策》

- ・ 防除対策と普及啓発の推進
- ・ 出没個体の有害性に応じた対応
- ・ 地域個体群の管理
- ・ 地域における危機管理体制の構築
- ・ 狩猟の見直し及び資源の有効活用
- ・ 生息環境管理
- ・ 調査研究及びモニタリングの推進

■ 次期計画「北海道ヒグマ管理計画」の策定

- ・ 鳥獣保護管理法に基づく「第二種特定鳥獣管理計画」として策定（法定計画への移行）
- ・ 計画期間：H29～H33の5年間
- ・ 管理区域：離島を除く北海道全域 ～知床半島地域の位置付け要調整
- ・ 管理目標：全道及び5地域個体群ごとの目標設定
- ・ 数の調整に関する事項：
 - 推定生息数を基準とした総捕獲数管理、地域個体群ごとの上限捕獲数設定
 - ～知床半島地域での上限捕獲数設定について要調整
- ・ 管理を図るために必要な事項
 - 被害防止対策、モニタリング等の調査研究、計画の実施体制、狩猟期間の検討、
 - 捕獲個体の資源管理 etc.

◇ 策定までのスケジュール

H28年	7月下旬	北海道ヒグマ保護管理検討会①（計画素案検討）
	8月～10月	内部調整後、計画素案決定
	11月～12月	道議会報告、パブリックコメント実施、関係機関意見照会
H29年	12月	北海道ヒグマ保護管理検討会②（計画原案検討）
	1月	北海道環境審議会への諮問
	2月	北海道環境審議会の答申、道議会報告、環境省協議
	3月	計画決定・公表